

小学校1、2年生の保護者のみなさんへ

令和8年4月
名張市教育委員会



えがおで学校生活を送るための 「ばりっ子 チャレンジ教室」

～途切れのない支援をめざして～

教育センターにおいて、小学校低学年を中心とした発達支援教室を開設しています。



まわりの子とうまくかかわれなくて・・・
公共の場でのルールがまもれなくて・・・
気持ちや行動のきりかえができなくて・・・

そんなお子さんが、自信を持って生活できるように、
また、えがおで小学校生活を送ることができるように、
「ばりっ子 チャレンジ教室」では学校と連携して
お子さんと保護者のみなさんをサポートします。

❖ 教室のご案内 ❖

小集団での運動やゲーム、製作活動などを通して、どのようにしたら社会性やコミュニケーションの力をのばすことができるかを、いっしょに考えていきましょう。

- ❖ **利用できる方:** 名張市内の小学校1、2年生で、
集団活動や人との関係づくりに苦手さのあるお子さん
〔特別支援学級のお子さんや通級指導教室に入級しているおписさんは除きます。
申し込み多数の場合は、通級指導教室のない学校を優先します。〕
※ 送迎は、保護者の責任でお願いします。

- ❖ **申し込み方法及び手順:** 電話でお申し込みください
(0595) 64-8801 [土・日を除く]
※ 申し込みを検討されている方は、ご相談下さい。(電話、来所等)
※ 学校でのお子さんの様子を参観させていただき、利用について検討した上で、状況に応じて必要な支援につなげます。
※ **申込み締め切り 5月20日(水)**

- ❖ **定員** 6人程度 ※申し込み多数の場合は、調整させていただきます。

- ❖ **費用** 無料 (ただし、教材費等が必要なときは、別途集金させていただきます。)

❖ 開催予定日及び活動時間

<開催予定日>

第1回	6月13日(土)	第2回	6月20日(土)	第3回	7月4日(土)
第4回	7月18日(土)	第5回	8月29日(土)	第6回	9月5日(土)
第7回	9月19日(土)	第8回	10月3日(土)	第9回	10月31日(土)
第10回	11月14日(土)	※ だし、都合により変更する場合があります。			

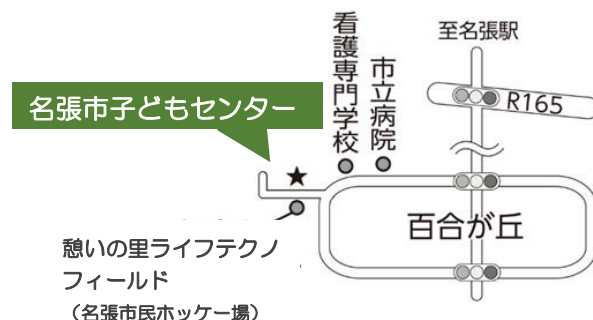
<活動時間>

13時45分～15時30分

- ❖ **場所** 名張市子どもセンター
〒518-0485 名張市百合が丘西5-25

❖ 交通アクセス

【バス】 三交バス[百合が丘西五番町]下車 徒歩2分



❁ 活動の概要

1. 活動内容

リズム運動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・体づくり
基本の運動（サーキット運動、忍者修行など）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・体づくり
製作活動（紙ずもう、紙ジェット機など）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・手先の巧緻性
集団あそび（風船バレー、じゃんけんゲームなど）・・・・・・・・・・・・コミュニケーション

2. 複数によるアセスメント

活動に際しては、毎回、アセスメントシートを活用し、子どもさんの様子を客観的に見せていただきます。それをもとに、子どもさんの「困り感」や行動の背景にある要因を分析します。そして、次回の活動内容、活動場面を検討します。

3. 個別の目標設定：

アセスメントをもとに、個々の子どもさんに具体的な目標を設定します。単に活動をするだけでなく、それぞれの場面で、子どもさんが「どのように活動するのか」を、具体的にイメージして活動を組み立てていきます。

＜個々のお子さんの目標例＞

- ・ 先生の『はじめの話』を聞く姿勢で聞きます。
- ・ 分からないときは、「おしえてください」カードを見せます。
- ・ リズムあそびのときに、自分からペアを誘います。
- ・ ゲームで負けても怒りません。 など

4. 事後検討会

活動後、スタッフ全員で、検討会を行います。子どもさんの在籍校の担任等、参観した教員等も参加し、「目標の到達度」「手だての有効性」「活動内容」等について、意見交換をします。

5. 保護者会

保護者の方には、保護者と教育センター職員での座談会や個別懇談等を行います。子ども発達支援の専門家による相談会も実施します。

また、子どもさんの活動の様子を参観していただく時間も設けます。

6. 学校との連携

教室で明らかになった有効な支援は、学校と情報共有をしていきます。活動終了後には、「個別の支援シート」を作成し、「支援のポイント」を学校に伝えます。



教室の様子

❁ 昨年度のチャレンジ教室に参加された保護者様の声

- ・体幹がすごく鍛えられて、バランス感覚がよくなり、フラフラしなくなったことがよかったです。
- ・ソーシャルスキルかるたのおかげで、お友だちへの声かけができるようになり、息子が、「友だちと遊んで楽しいなあ。」と言っているのを聞いて、チャレンジ教室に通えてよかったです。
- ・気持ちの落ち着け方も学んできて、泣きそうになると、深呼吸をしたり、いろいろな方法で自分の気持ちと向き合えるようになり、成長を感じています。

人とのコミュニケーションの取り方や遊びの中でのルール、人の話を聴く姿勢など、苦手だった部分を学ぶよい機会になりました。貴重な体験でした。親としても、子育てで悩んでいることを専門の先生に親身に聞いて頂き、たくさんのアドバイスを頂いたことでとても救われました。

とても手厚く親子ともに関わっていただきました。たくさん思いを聞いてもらったこと、他のお母さん方と話したことは、自分の頭の中の整理や客観的に自分を見る機会になりました。

いろいろな挑戦をさせていただきました。子どももとても楽しくチャレンジできていたと思います。なかなかこのような機会が今までなかったので、「4点スタンス」や「スーパーマン」など、これからも家でできそうなことは続けていきたいと思います。親側も同じように不安に思っているお母さんたちとお話してきたこと、先生と懇談をしてもらえたことが、心の安定剤になりました。

- ・参加したことで、他の友だちと関わりを持つことができ、楽しそうでした。
- ・休日に母子二人の時間が持てたことは、母の私も自分だけに向けられる表情が嬉しかったです。
- ・同じように悩むお母さんがいて、自分が過剰なのではないかという不安が、軽減されました。
- ・体幹の運動、お手伝いの始め方、視覚からのアプローチなど、今回、教室で学んだことを日々の生活の中に取り入れていきたいです。

親子共々、毎週楽しみに参加させていただきました。毎回、いろいろな取り組みで、子どもたちに小さな達成感を積み重ねていただきました。子どもがまだ、この教室で学んだことを自分の中で取り込み、日常生活に活かすことは難しいと思いますが、保護者の立場から見てヒントになることや気づき等がありました。すぐに状況がよくなるわけではないことにも気付きました。少しずつ子どもの様子を見ながら改善できるところを改善していきたいと思います。この教室に参加して、改めて誰にでも凸凹はあるなと思うようになり、少し気持ちは楽になりました。

毎回、参加するたびに皆と同じように行動ができず、私の心が折れそうになることが多かったです。毎回の面談等で、お話を聞いてもらう中で、私自身が一番みんなと同じでなくてはいけないと思っていることに気づきました。「みんなちがってみんないい」頭ではそんなフレーズがしっかり分かっているのですが、心はそれを理解できていませんでした。子どもの成長をその子のゆっくりのペースで大きな心で受け止めてあげられるように、私も共に成長し、学んでいきたいと再確認させてもらう機会を与えていただけた教室でした。そして、同じように悩んでおられるご両親とお話できる時間は、私にとってもとても貴重なものになりました。